

企画展「竹久夢二と乙女たち あこがれの美人、ときめきのモダンライフ」出品リスト

島根県立石見美術館 2022年4月9日～5月30日

■プロローグ

※備考欄に「*」のあるものは島根県立石見美術館蔵、ないものは全て個人蔵

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	発行	寸法(cm)	備考
1	竹久夢二(表紙)	『セノオ楽譜』		紙・印刷	セノオ音楽出版社	31.0×23.0	
1-1		No.28「歌劇カルメン ハバネラの歌」	大正5年				
1-2		No.53「歌劇椿姫」	大正6年				
1-3		No.63「可愛や胡蝶」	大正15年(初版 大正6年)				
1-4		No.68「SERENADE」	大正6年				
1-5		No.71「悲しきけしき」	大正6年				
1-6		No.124「菩提樹の歌」	大正15年				
1-7		No.158「アベマリア」	大正9年				
1-8		No.160「大喜歌劇古城の鐘 船唄」	大正8年				
1-9		No.165「愛の古き歌」	大正9年				
1-10		No.180「歌劇マダムバタフライ 晴れた日の」	大正9年				
1-11		No.185「暮れて行く」	大正14年(初版 大正9年)				
1-12		No.211「米国歌 スワニー河の歌」	大正13年				
1-13		No.214「歌劇オペロン 人魚の歌」	大正9年				
1-14		No.216「独唱附三部合唱曲 ほとぎす」	大正9年				
1-15		No.219「歌劇ボヘミアの娘 我をば偲び給へ」	大正9年				
1-16		No.237「新作独唱 夢見草」	大正10年				
1-17		No.240「千鳥」	大正10年				
1-18		No.248「流れ星」	大正10年				
1-19		No.249「白き手に」	大正10年				
1-20		No.252「わが心は」	大正11年				
1-21		No.259「西班牙小夜楽 ロラ」	大正12年				
1-22		No.261「ボッカ・ボッカ・ベルラ」	大正12年				
1-23		No.262「独唱 家路」	大正11年				
1-24		No.266「いにしへの」	大正12年				
1-25		No.277「子守唄」	大正12年				
1-26		No.281「モールゲン」	大正14年				
1-27		No.318「海辺の別れ」	大正13年				
1-28		No.343「独唱及三部合唱 櫻町」	大正13年				
1-29		No.350「ゲーテの戯曲 蚤の歌」	大正13年				
1-30		No.357「陽気な鍛冶屋」	大正13年				
1-31		No.360「ドントクライスワニイ」	大正13年				
1-32		No.371「草の中にて唱へる」	大正13年				
1-33		No.386「夢に見る君」	大正13年				
1-34		No.388「アヴェマリア」	大正13年				
1-35		No.392「さらば我世の幸福よ」	大正13年				
1-36		No.404「白鳥」	大正15年				
1-37		No.405「歌劇フェドラ 君よなど露はに」	大正15年				
1-38		No.409「サフォー頌歌」	大正15年				
1-39		No.414「すみれ」	大正15年				
1-40		No.416「花かそもなれ」	大正15年				
1-41		No.417「花の少女」	大正15年				
1-42		No.420「薔薇の花」	大正15年				
1-43		No.429「ホームソング」	大正15年				
1-44		No.12「お江戸日本橋」	大正7年(初版 大正5年)				
1-45		No.65「鐘」	大正14年(初版 大正6年)				
1-46		No.106「宵待草」	大正10年(初版 大正7年)				
1-47		No.215「新作独唱 春のあした」	大正13年(初版 大正9年)				
1-48		No.256「ミネソカの湖畔」	大正13年(初版 大正12年)				
1-49		No.257「ジョセランの子守歌」	昭和2年(初版 大正12年)				
1-50		No.264「ハバネラ そなた」	大正12年				
1-51		No.268「泣かまほしきに」	大正13年(初版 大正12年)				
1-52		No.288「歌劇オルフォイス 四部合唱 幸ある御國に」	大正13年				
1-53		No.295「独唱 四つ葉のクローバ」	大正13年(初版 大正12年)				
1-54		No.311「我家の唄」	大正15年				
1-55		No.408「ナアマの歌」	大正15年				

1-56	No.415「こだま」	大正15年				
1-57	No.418「はまうた」	大正15年				
1-58	No. 55「摇篮」	大正13年(初版大正6年)			*	
1-59	No. 66「歌の翼」	大正13年(初版大正6年)			*	
1-60	No.100「春潮」	大正14年(初版大正7年)			*	
1-61	No.156「春夜夢」	大正9年			*	
1-62	No.186「歌劇『ラ・ボエーメ』コートよさらば」	大正13年(初版大正9年)			*	
1-63	No.187「歌劇『サド』印度の歌」	大正13年(初版大正9年)			*	
1-64	No.231「歌劇『帰れる児』息子アザエルの唱へる『過ぎし清き日』の歌」	大正9年			*	
1-65	No.250「独唱 ニーナの死」	昭和4年(初版大正10年)			*	
1-66	No.571 バイオリン楽譜「デゴイネルワイゼン」	大正12年(初版大正11年)			*	
2	竹久夢二(装幀)	『中山晋平作曲全集』	昭和5年	紙・木版	山野楽器店	
2-1		カバー				36.0×52.0
2-2		目次				34.2×23.0
2-3		「青い芒」				
2-4		「出船の港」				
2-5		「須坂小唄」				
2-6		「波浮の港」				
2-7		「録をさめて」				
2-8		「マノン・レスコオの唄」				
2-9		「当世銀座ぶし」				
2-10		「鎮西小唄」				
2-11		「望月小唄」				
2-12		「紅屋の娘」				
2-13		「雀をどり」				
2-14		「櫓」				
2-15		「港踊」				
2-16		「旅人の唄」				
2-17		「毬と殿さま」				
2-18		「東京行進曲」				
2-19		「龍峽小唄」				
2-20		「真間の手古奈」				
2-21		「夢の女」				
2-22		「空飛ぶ鳥」				
2-23		「不壊の白球」				
2-24		「愛して頂戴」				
2-25		「緊縮小唄」				
2-26		「母の歌」				
2-27		「琵琶湖シャンソン」				
2-28		「鴨川小唄」				
2-29		「唐人お吉」				

■ 第1章 あこがれの美人 — 夢二式美人と江戸情緒

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	発行	寸法(cm)	備考
3	竹久夢二	星まつり	昭和時代初期	絹本着色	-	115.0×27.4	
4	竹久夢二	大正風俗図	大正14年	絹本着色	-	117.0×35.5	
5	竹久夢二	春の灯や	大正時代～昭和時代初期	紙本着色	-	115.0×28.5	
6	竹久夢二	赤い手袋の女	大正時代初期	紙本着色	-	50.0×35.8	
7	竹久夢二	山峡の	昭和時代初期	紙本着色	-	132.5×33.5	
8	竹久夢二	さみだれや	大正時代～昭和時代初期	紙本着色	-	各126.0×31.0	
9	竹久夢二	星まつり	大正時代～昭和時代初期	絹本着色	-	114.6×32.3	
10	竹久夢二	舞姫	大正時代～昭和時代初期	紙本着色	-	132.0×30.0	
11	竹久夢二	紙雛	大正時代～昭和時代初期	絹本着色	-	115.0×33.0	
12	竹久夢二	春けき国へ	大正時代～昭和時代初期	絹本着色	-	108.0×41.0	
13	竹久夢二	ワイングラス	大正時代～昭和時代初期	絹本着色	-	117.2×35.3	
14	竹久夢二	浜の白砂	大正時代～昭和時代初期	紙本着色	-	127.8×30.0	
15	竹久夢二	おさん図	大正時代～昭和時代初期	絹本着色	-	106.0×41.3	
16	竹久夢二	夏日童女	大正時代～昭和時代初期	絹本着色	-	117.0×35.7	
17	竹久夢二	アマリリス	大正時代	紙本着色	-	122.6×29.5	
18	竹久夢二	浴後の女	大正時代	紙本着色	-	133.5×33.2	
19	竹久夢二	短夜	大正時代	紙本着色	-	121.4×30.3	

20	竹久夢二	紅燈歌	大正時代	紙本着色	-	128.0×30.0	
21	竹久夢二	歌麿の女	大正時代	紙本着色	-	104.0×35.0	
22	竹久夢二	はつ夏や	大正時代	紙本着色	-	104.2×32.2	
23	竹久夢二	室之津懐古	大正時代	紙本着色	-	130.3×30.2	
24	竹久夢二	紅梅や	昭和時代初期	紙本着色	-	136.4×32.5	
25	竹久夢二	雪あそび(十二ヶ月の内)	昭和時代初期	紙本着色	-	94.0×31.0	
26	竹久夢二	早春第一枝	昭和時代初期	紙本着色	-	125.0×32.3	
27	竹久夢二	南枝早春図	昭和時代初期	紙本着色	-	130.0×33.4	
28	竹久夢二	鴨東白夜	昭和時代初期	紙本着色	-	124.9×34.6	
29	竹久夢二	南都懐古(自画像)	昭和時代初期	紙本着色	-	127.6×34.5	
30	竹久夢二	秋のみどり	昭和時代初期	紙本着色	-	127.3×30.3	
31	竹久夢二	庭石に(縁台涼み)	昭和時代初期	紙本着色	-	129.4×28.9	
32	竹久夢二	秋晴れ	昭和時代初期	紙本着色	-	135.0×32.6	
33	竹久夢二	こたつ(中村扇雀丈へ)	大正時代	紙本着色	-	各132.7×83.0	
34	竹久夢二	都鳥に寄せて	昭和6年	紙本着色	-	各149.7×30.6	
35	竹久夢二	夏の宵	大正時代～昭和時代初期	紙本着色	-	138.0×34.0	
36	竹久夢二	無聲詩	大正時代初期	紙本着色	-	各直径24.0	
36-1		(題字)					
36-2		待宵草					
36-3		クレマチス					
36-4		百合					
36-5		アイリス					
36-6		桜					
36-7		水仙					
36-8		柳葉					
36-9		サフラン					
37	竹久夢二	人魚	大正時代初期	紙(団扇)・油彩	-	35.5×27.5	
38	竹久夢二	初日ノ出	大正時代初期	紙(団扇)・油彩	-	29.0×22.0	
39	竹久夢二	白兎馬	大正時代初期	紙(団扇)・油彩	-	28.5×22.0	
40	竹久夢二	小袖『三味線草』挿絵原画	大正5年頃	紙・インク	-	29.0×16.5	
41	竹久夢二	蛩『三味線草』挿絵原画	大正5年頃	紙・墨、インク	-	21.2×13.6	
42	竹久夢二	黒船『三味線草』挿絵原画	大正5年頃	紙・墨、インク	-	21.7×15.4	
43	竹久夢二	「凝視」挿絵原画 「大阪時事新報」掲載	大正9～10年	紙・墨	-	48.5×39.5	
44	竹久夢二	黒猫を抱く女	大正8年頃	紙・木版	柳屋	32.0×23.0	
45	竹久夢二	港屋のチラシ・包装紙	大正3年	紙・木版	港屋	23.0×32.5	
46	竹久夢二	川岸	大正3年	紙・木版	港屋	23.5×32.0	
47	竹久夢二	ほおかぶり	大正3年	紙・木版	港屋	24.2×20.0	
48	竹久夢二	文楽人形	大正3年	紙・木版	港屋	36.1×27.0	
49	竹久夢二	小春	大正3年	紙・木版	港屋	42.0×27.0	
50	竹久夢二	治兵衛	大正3年	紙・木版	港屋	42.0×27.0	
51	竹久夢二	化粧する女	大正3年	紙・木版	港屋	32.0×22.0	
52	竹久夢二	一座の花形	大正3年	紙・木版	港屋	25.4×21.5	
53	竹久夢二	新富座当り狂言 雁治郎の忠兵衛・福助の梅川	大正3年	紙・木版	港屋	35.9×26.3	
54	竹久夢二	港屋絵草紙店	大正3年	紙・木版	港屋	35.0×27.0	
55	竹久夢二	お夏	大正3年	紙・木版	柳屋	37.0×23.0	
56	竹久夢二	裸婦	大正3～4年	紙・木版	柳屋	34.0×26.0	
57	竹久夢二	宝船	大正9年	紙・木版	柳屋	57.0×39.5	
58	竹久夢二	宝船	大正3～4年		柳屋	33.0×46.0	
59	竹久夢二	夜の歌	大正2年	紙・木版	柳屋	28.0×20.0	
60	竹久夢二	春の宵	大正2年	紙・木版	柳屋	28.0×20.0	
61	竹久夢二	子供	制作年不詳	紙・石版		41.5×26.0	
62	竹久夢二	雑誌口絵(16点)	明治時代後期～大正時代	紙・印刷			

■ 第2章 ときめきのモダンライフ — 夢二のグラフィックデザイン

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	発行	寸法(cm)	備考
63-1	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第3号7月号 挿絵「星まつり」	大正13年	紙・木版	国際情報社	25.0×12.0	
63-2	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第4号8月号 表紙「花火」	大正13年	紙・木版		18.5×21.0	
63-3	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第4号8月号 口絵「勇敢な恋人」	大正13年	紙・木版		23.0×10.5	
63-4	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第5号9月号 表紙「秋の果実」	大正13年	紙・木版		18.0×18.5	
63-5	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第5号9月号 挿絵「童話」	大正13年	紙・木版		30.5×21.0	
63-6	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第6号10月号 表紙「化粧の秋」	大正13年	紙・木版		18.0×19.5	

63-7	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第7号11月号 挿絵 「女人伴天連 麻利耶観音」	大正13年	紙・木版		27.0×12.0	
63-8	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第7号11月号 挿絵「寝椅子」	大正13年	紙・木版		30.5×21.0	
63-9	竹久夢二	『婦人グラフ』第1巻第7号11月号 表紙「秋のしらべ」	大正13年	紙・木版		32.5×24.0	
63-10	竹久夢二	『婦人グラフ』第3巻第7号7月号 表紙「七夕」	大正15年	紙・木版		18.5×19.0	
63-11	竹久夢二	『婦人グラフ』第3巻第10号10月号 表紙「霜葉散る」	大正15年	紙・木版		18.0×19.0	
63-12	竹久夢二	『婦人グラフ』第3巻第12号12月号 口絵「雪の夜の伝説」	大正15年	紙・木版		22.0×16.0	
63-13	竹久夢二	『婦人グラフ』第4巻第1号1月号 口絵「トランプ占い」	昭和2年	紙・木版		20.5×16.0	
63-14	竹久夢二(表紙)	『婦人グラフ』第2巻第2号2月号	大正14年	紙・印刷		32.8×24.4	*
63-15	竹久夢二(表紙)	『婦人グラフ』第2巻第3号3月号	大正14年	紙・印刷		32.8×24.4	*
63-16	竹久夢二(表紙)	『婦人グラフ』第2巻第4号4月号	大正14年	紙・印刷		32.8×24.4	*
63-17	竹久夢二(表紙)	『婦人グラフ』第2巻第5号5月号	大正14年	紙・印刷		32.8×24.4	*
63-18	竹久夢二(表紙)	『婦人グラフ』第3巻第2号2月号「如月の伝説」	大正15年	紙・印刷		32.8×24.4	*
63-19	竹久夢二(表紙)	『婦人グラフ』第3巻第4号4月号「エプリル・フール」	大正15年	紙・印刷		32.8×24.4	*
64	竹久夢二(表紙)	『若草』	大正14年～昭和6年	紙・印刷	寶文館	22.0×15.0	
64-1		第1巻第3号12月号	大正14年12月				
64-2		第2巻第1号新年号	大正15年1月1日				
64-3		第2巻第2号2月号	大正15年2月1日				
64-4		第2巻第5号5月号	大正15年5月1日				
64-6		第5巻第5号5月号	昭和4年5月1日				
64-7		第5巻第7号7月号	昭和4年7月1日				
64-8		第5巻第8号8月号	昭和4年8月1日				
64-9		第6巻第7号7月号	昭和5年7月1日				
64-10		第6巻第11号年11月号	昭和5年11月1日				
64-11		第7巻第1号1月号	昭和6年1月1日				
64-12		第7巻第2号2月号	昭和6年2月1日				
65	竹久夢二(表紙)	『大大阪』表紙	大正15～大正16年	紙・木版	大大阪川柳社	18.0×25.0	
65-1		第3巻1月号	大正15年				
65-2		第3巻3月号	大正15年				
65-3		第3巻5月号	大正15年				
65-4		第3巻7月号	大正15年				
65-5		第3巻8月号	大正15年				
65-6		第3巻9月号	大正15年				
65-7		第3巻10月号	大正15年				
65-8		第3巻11月号	大正15年				
65-9		第3巻12月号	大正15年				
65-10		第4巻4月号	大正16年				
66-1	竹久夢二(著・装幀)	『夢二画集 春の巻』	明治42年	書籍	洛陽堂	22.2×15.7	
66-2	竹久夢二(著・装幀)	『夢二画集 夏の巻』	明治43年	書籍	洛陽堂	22.2×15.7	
66-3	竹久夢二(著・装幀)	『夢二画集 秋の巻』	明治43年	書籍	洛陽堂	22.2×15.7	
66-4	竹久夢二(著・装幀)	『夢二画集 冬の巻』	明治43年	書籍	洛陽堂	22.2×15.7	
67	竹久夢二(著・装幀)	『絵ものがたり 京人形』	明治44年	書籍	春陽堂	22.5×15.3	
68	竹久夢二(著・装幀)	『夢二エテホン』	大正3年	書籍	岡村書店	22.5×15.0	
69	竹久夢二(著・装幀)	『ねむの木』	大正5年	書籍	実業之日本社	16.6×12.8	
70	竹久夢二(著・装幀)	『たそやあんど』	大正8年	書籍	玄文社	15.2×11.0	
71	竹久夢二(著・装幀)	『夢二画手本 クレイヨン練習帖』	大正12年	書籍	岡村書店	22.2×15.0	
72	竹久夢二(著・装幀)	『恋愛秘話』	大正13年	書籍	文興院	19.5×13.5	
73	竹久夢二(著・装幀)	童謡『凧』	大正15年	書籍	研究社	21.0×16.0	
74	竹久夢二(著・装幀)	童話集『春』	大正15年	書籍	研究社	21.2×16.2	
75	竹久夢二(著・装幀)	『露地のほそみち』	大正15年	書籍	春陽堂	20.0×13.3	
76	竹久夢二(著・装幀)	『露台薄暮』	昭和3年	書籍	春陽堂	19.5×14.0	
77	竹久夢二(著)	『どんたく絵本 2』	大正12年	書籍	金子書店	16.2×22.6	
78	竹久夢二(装幀)	『舞鶴心中』近松秋江(著)	大正4年	書籍	新潮社	15.2×11.0	
79	竹久夢二(装幀)	『小さん金五郎』田村俊子(著)	大正9年(初版 大正4年)	書籍	新潮社	15.8×11.0	
80	竹久夢二(装幀)	『お七吉三』田村俊子(著)	大正5年	書籍	新潮社	15.8×11.0	
81	竹久夢二(装幀)	『葛城太夫』近松秋江(著)	大正5年	書籍	新潮社	15.2×11.0	
82	竹久夢二(装幀)	『桑名心中』長田幹彦(著)	大正6年	書籍	新潮社	15.2×11.0	
83	竹久夢二(装幀)	『祇園双紙』吉井勇(著)	大正6年	書籍	新潮社	16.0×11.5	
84	竹久夢二(装幀)	『港の唄』長田幹彦(著)	大正8年(初版 大正6年)	書籍	春陽堂	16.0×11.3	
85	竹久夢二(装幀)	『西鶴情話』長田幹彦(著)	大正14年(初版 大正6年)	書籍	新潮社	16.3×11.5	
86	竹久夢二(装幀)	『源氏物語情話』吉井勇(著)	大正7年	書籍	新潮社	16.5×11.5	
87	竹久夢二(装幀)	『改訂 続金色夜叉』長田幹彦(著)	大正9年(初版 大正7年)	書籍	春陽堂	17.0×10.3	

88	竹久夢二(装幀)	『蚩蚩』久米正雄(著)	大正10年(初版 大正7年)	書籍	春陽堂	19.8×13.0	
89	竹久夢二(装幀)	『白百合』長田幹彦(著)	大正8年	書籍	玄文社	15.5×11.0	
90	竹久夢二(装幀)	『金色夜叉終篇』上巻 長田幹彦(著)	大正9年	書籍	春陽堂	17.0×10.5	
91	竹久夢二(装幀)	『金色夜叉終篇』下巻 長田幹彦(著)	大正11年	書籍	春陽堂	17.0×10.5	
92	竹久夢二(装幀)	セノオ歌劇全訳業書 第一巻『歌劇カレメン』堀内敬三(著)	大正13年	書籍	セノオ音楽出版社	19.0×13.8	
93	竹久夢二(装幀)	『少女ゼット』吉屋信子(訳)	昭和5年	書籍	婦人之友社	18.7×12.8	
94	竹久夢二(装幀)	『大科学者物語』野辺地天馬(著)	昭和7年	書籍	婦人之友社	19.0×12.5	
95	竹久夢二(装幀)	『祇園囃子』長田幹彦(著)	昭和9年	書籍	新小説社	20.0×14.0	
96	竹久夢二	絵はがき	明治時代後期～昭和時代初期	紙・印刷			

■ 第3章 江戸情緒と異国趣味

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	発行	寸法(cm)	備考
97	池田輝方	汐干狩二美人図	明治時代後期～大正時代	絹本着色	-	12.6×41.1	
98	池田蕉園	七夕	明治時代後期～大正時代	絹本着色	-	113.1×41.0	
99	伊藤晴雨	浴後美人図	明治時代後期～昭和時代初期	絹本着色	-	122.0×40.5	
100	木谷千種	美人浴後之図	昭和時代初期	絹本着色	-	40.0×46.0	
101	河崎蘭香	美人摘秋図	明治時代後期～大正時代初期	絹本着色	-	127.2×41.0	
102	鮎崎英朋	螢	明治時代後期～大正時代	絹本着色	-	42.5×71.0	
103	高島華宵	紫陽花	昭和6年頃～30年頃	絹本着色	-	123.8×40.6	
104	高島華宵	梅下美人図	昭和6年頃～30年頃	絹本着色	-	94.4×27.5	
105	北野恒富	鷺娘	大正時代後期～昭和時代初期	絹本着色	-	117.0×34.2	
106	中村大三郎	雪	昭和時代初期	絹本着色	-	61.0×72.3	
107	伊藤小坡	花の頃	昭和時代初期	絹本着色	-	152.0×57.0	
108	森本一洋	鷺娘	大正時代	絹本着色	-	32.9×41.2	
109	甲斐庄楠音	舞ふ	大正時代～昭和時代初期	絹本着色	-	54.9×42.5	
110	岩田専太郎	装ひ	昭和時代後期	紙・水彩	-	40.5×31.0	
111	岩田専太郎	昼さかり	昭和51年頃	紙・水彩	-	50.0×37.0	
112	橋口五葉	化粧の女	大正7年	紙・木版	-	55.7×39.5	
113	戸張孤雁	小田原妓楼	大正8年	紙・木版	-	48.5×35.0	
114	北野恒富	鷺娘	大正14年	紙・木版	-	54.5×36.3	
115	鳥居言人	朝寝髪	昭和5年頃	紙・木版	-	39.0×24.0	
116	瀧 秋方	『近代麗人画譜』港街の日本娘	昭和11年	紙・木版	日月書院	38.5×27.0	
117	瀧 秋方	『近代麗人画譜』明貌	昭和11年	紙・木版	日月書院	38.5×26.5	
118	瀧 秋方	『近代麗人画譜』燭影	昭和11年	紙・木版	日月書院	42.0×30.0	
119	瀧 秋方	『近代麗人画譜』浅春	昭和11年	紙・木版	日月書院	42.0×30.0	
120	小村雪岱	「両国棍之助」挿絵(下絵)	昭和13～14年頃	紙・墨、鉛筆	-	①15.5×17.3 ②17.3×12.4	
121	小村雪岱	『お傳地獄』原画	昭和10年頃	紙・墨	-	25.3×35.5	
122	小村雪岱	『お傳地獄』(傘)	昭和10年頃	紙・木版	-	27.0×52.0	
123	小村雪岱	『お傳地獄』(人力車)	昭和10年頃	紙・木版	-	27.0×52.0	
124	小村雪岱	『お傳地獄』(屏風)	昭和10年頃	紙・木版	-	27.0×52.0	
125	小村雪岱	『お傳地獄』(入墨)	昭和10年頃	紙・木版	-	25.0×50.5	
126	小村雪岱(装幀・挿絵)	『お傳地獄』邦枝完二(著)	昭和10年	書籍	千代田書院	19.5×14.5	
127	小村雪岱(装幀・挿絵)	邦枝完二代表作全集 第一巻『お傳地獄』邦枝完二(著)	昭和11年	書籍	新日本社	19.8×14.5	
128	小村雪岱(装幀)	邦枝完二代表作全集 第八巻『浮名三味線色娘(おせん)』邦枝完二(著)／岩田専太郎(挿絵)	昭和11年	書籍	新日本社	19.5×14.3	
129	小村雪岱(装幀)	邦枝完二代表作全集 第十巻『歌麿をめぐる女達』邦枝完二(著)	昭和11年	書籍	新日本社	20.0×14.2	
130	小村雪岱	『美人十姿画譜』	制作年不詳	紙・木版	わかもと		
131-1	中原淳一	娘十二月月 一月 鹿子帯	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-2	中原淳一	娘十二月月 二月 如月の雪	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-3	中原淳一	娘十二月月 三月 紅屋	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-4	中原淳一	娘十二月月 四月 三味線	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-5	中原淳一	娘十二月月 五月 願ひ	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-6	中原淳一	娘十二月月 六月 螢	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-7	中原淳一	娘十二月月 七月 七夕	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-8	中原淳一	娘十二月月 九月 雨	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-9	中原淳一	娘十二月月 十月 浮世絵やの娘	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-10	中原淳一	娘十二月月 十一月 鏡	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
131-11	中原淳一	娘十二月月 十二月 雪	昭和14年頃	紙・木版		20.5×16.0	
132	小早川清	唐人お吉	昭和時代初期	紙・木版		33.5×44.0	
133	小早川清	唐人お吉	昭和時代初期	絹本着色		43.5×52.0	

134	鎌木清方	唐人お吉	昭和11年12月	紙本着色		63.0×73.5	
135	橋 小夢	唐人お吉	昭和8年	紙・木版		32.3×21.0	
136	橋 小夢	楽屋化粧	大正時代後期～昭和時代	絹本着色		65.2×57.2	
137	橋 小夢	刺青(複製)	(原画は大正12年)	-		30.0×18.0	
138	橋 小夢	水魔(複製)	(原画は昭和7年)	-		32.0×21.0	
139	橋 小夢	蝶々夫人	昭和9年	紙・木版		32.3×21.0	
140	高橋弘明	ヌード	昭和3年	紙・木版		53.5×37.7	
141	落谷虹児	「女人伴天連」第2話 挿絵「おん主の嘆き」 『婦人グラフ』掲載	大正13年	紙・木版	国際情報社	13.5×18.0	
142	岩田専太郎	黒い影	昭和時代初期	紙・インク	-	23.5×15.4	
143	岩田専太郎	月夜の密会	昭和時代初期	紙・インク	-	23.5×15.7	
144	岩田専太郎	挿絵原画	昭和時代初期	紙・インク	-	各24.5×15.7	
145	川西 英	楽器を持つ女	大正時代頃	紙本着色	-	123.4×30.4	
146-1	川西 英	団扇絵(三味線を持つ女性)	大正時代頃	紙本着色	-	24.0×23.0	
146-2	川西 英	団扇絵(後姿の女性)	大正時代頃	紙本着色	-	22.0×28.0	
146-3	川西 英	団扇絵(頬杖をつく女性)	大正時代頃	紙本着色	-	17.0×23.0	
146-4	川西 英	団扇絵(裸婦)	大正時代頃	紙本着色	-	24.5×27.0	
147	川西 英	短冊	大正時代頃	紙・油彩、水彩、金泥	-	各35.5×60.	

■第4章 モダンガールとモダンデザイン

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	発行	寸法(cm)	備考
148	武藤嘉門	ショーウィンドウ	昭和12年	紙本着色	-	242.7×546.0	*
149	橋本明治	荘園	昭和9年	絹本着色	-	233.6×142.2	*
150	橋本明治	蓮を聴く	昭和11年	絹本着色	-	156.8×221.8	*
151	山村耕花	踊り 上海ニューカルトン所見	大正13年	紙・木版	-	39.5×27.0	
152	山村耕花	犬を運れた洋装婦人	大正時代～昭和時代初期	紙本着色	-	147.5×30.5	
153	榎本千花俊	ゴルフクラブを持つ少女	昭和時代初期	紙本着色	-	127.0×42.0	
154	伊東深水	七十年前の新橋駅	昭和17年	紙・木版	渡邊木版画舗	49.0×37.5	
155	山川秀峰	現在の東京駅	昭和17年	紙・木版	渡邊木版画舗	34.0×42.0	
156	小早川清	近代時世粧ノ内 一 ほろ酔ひ	昭和5年	紙・木版		43.5×27.5	
157	小早川清	近代時世粧ノ内 六 口紅	昭和6年	紙・木版		48.5×27.5	
158	石川寅治	裸女十種 踊り	昭和9年	紙・木版		49.0×37.5	
159	橋 小夢	小夜福子	昭和10年頃	紙・木版		24.0×18.0	
160	橋 小夢	水の江瀧子	昭和10年頃	紙・木版		23.5×18.0	
161	渡辺幾春	『昭和美女姿鏡』花残月 花の影	昭和2～5年頃	紙・木版		38.0×26.0	
162	渡辺幾春	『昭和美女姿鏡』春待月 星空	昭和2～5年頃	紙・木版		38.0×26.0	
163	小林かいち	絵はがき『二號街の女』	大正時代末～昭和時代初期	紙・木版	さくら井屋	各14.8×10.0	
164-1	太宰敦夫	絵はがき『近代女性美A』	昭和7年頃	-		各14.8×10.0	
164-2	太宰敦夫	絵はがき『女性近代美B』	昭和7年頃	-		各14.8×10.0	
165	落谷虹児	パリの女	昭和時代初期	紙・墨、パステル	-	24.2×27.0	
166	落谷虹児	レコード ジャケット『アルルの女』	大正末～昭和期	-	ビクターレコード	31.5×34.5	
167	中原淳一(表紙)	『野薔薇』	昭和13年	-		25.5×21.5	
168-1	柳原啓二(表紙)	『大阪の三越』第4巻第12号12月号	昭和3年	-	大阪三越支店	25.6×43.8	
168-2	杉浦非水(表紙)	『大阪の三越』第5年第1号正月号	昭和4年	-	大阪三越支店	25.5×44.0	
168-3	持田卓二(表紙)	『大阪の三越』第5年第2号2月号	昭和4年	-	大阪三越支店	25.7×44.0	
168-4	持田卓二(表紙)	『大阪の三越』第5年第4号4月号	昭和4年	-	大阪三越支店	25.0×43.9	
168-5	杉浦非水(表紙)	『大阪の三越』第5年第5号5月号	昭和4年	-	大阪三越支店	25.7×44.0	
168-6	柳原啓二(表紙)	『大阪の三越』第5年第6号6月号	昭和4年	-	大阪三越支店	26.5×43.4	
168-7	寺尾新見(表紙)	『大阪の三越』第5年第8号8月号	昭和4年	-	大阪三越支店	25.6×43.8	
168-8	持田卓二(表紙)	『大阪の三越』第5年第12号12月号	昭和4年	-	大阪三越支店	25.5×43.9	
168-9	杉浦非水(表紙)	『大阪の三越』第6年第1号正月号	昭和5年	-	大阪三越支店	25.5×43.5	
168-10	持田卓二(表紙)	『大阪の三越』第6年第3号3月号	昭和5年	-	大阪三越支店	26.3×39.1	
169	杉浦非水(装幀)	『百合子』(前編・中編・後編)菊池幽芳(著)	大正2年	-	金尾文淵堂	23.5×16.0	
170-1	加藤まさを(表紙)	『中山晋平曲 童謡小曲 第十一集』	昭和4年	-	山野楽器店	24.0×17.0	
170-2	加藤まさを(表紙)	『中山晋平曲 童謡小曲 第七集』	昭和6年	-	山野楽器店	24.0×17.0	
171	須山ひろし(表紙)	『シンフォニーハーモニカピース』	昭和3～4年	-	シンフォニー楽譜出版	-	
171-1	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「花嫁人形」	昭和3年12月10日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	
171-2	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「忘れな草」	昭和4年1月10日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	
171-3	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「アラビアの唄」	昭和4年4月10日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	
171-4	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「ハレルヤ」	昭和4年4月10日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	
171-5	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「AさんとBさん」	昭和4年7月10日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	

171-6	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「君知るや南の國」	昭和4年7月10日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	
171-7	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「歓楽の夜曲」	昭和4年8月10日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	
171-8	須山ひろし(表紙)	シンフォニーハーモニカピース「紅屋の娘」	昭和4年9月5日	-	シンフォニー楽譜出版	26.0×19.0	
172-1		松竹ハーモニカ楽譜 No.2 「東京小唄」	昭和5年7月10日	-	松竹キネマ楽譜出版社	26.4×18.8	
172-2		松竹ハーモニカ楽譜 No.5 「明眸禍」	昭和5年3月25日	-	松竹キネマ楽譜出版社	26.5×19.1	
172-3		松竹ハーモニカ楽譜 No.6 「麗人」	昭和5年10月15日	-	松竹キネマ楽譜出版社	26.5×19.0	
172-4		アポロハーモニカ特選楽譜 No.24 「銀座セレナーデ」	昭和5年4月30日	-	アポロ出版社	26.5×38.5	

■第5章 少女雑誌と乙女グッズ

No.	作家名	作品名	制作年	材質技法	発行	寸法(cm)	備考
173-1	竹久夢二	権(千代紙)	大正時代	紙・木版	柳屋	38.5×26.0	
173-2	竹久夢二	お染(千代紙)	大正時代	紙・木版	柳屋	39.6×26.2	
173-3	竹久夢二	蔓草(千代紙)	大正時代	紙・木版	柳屋	30.3×26.5	
173-4	竹久夢二	縦縞(千代紙)	大正時代	紙・木版	柳屋	31.2×26.5	
173-5	竹久夢二	桜草(千代紙)	大正時代	紙・木版	柳屋	31.0×26.0	
173-6	竹久夢二	マツ子襟(千代紙)	大正時代後期	紙・木版	いせ辰	45.6×36.9	
173-7	竹久夢二	散らし線(千代紙)	大正時代後期	紙・木版	いせ辰	45.0×36.5	
174	竹久夢二	封筒	制作年不詳	紙・木版		各20.0×8.0	
175	竹久夢二	ポチ袋	制作年不詳	紙・木版	柳屋	21.5×25.0	
176	竹久夢二	『抒情画箋 流のきし』	制作年不詳	-	はいばら	15.0×23.0	
177	竹久夢二	手帖	大正4年	-	はいばら	15.0×6.5	
178	竹久夢二、落谷虹児	歌留多「少女愛調現代名歌」『令女界』新年号付録	大正時代後期～昭和初期	-	寶文館	各18.3×12.7	
179	中原淳一	「ランドゲーム」『少女の友』新年号付録	昭和15年	-	実業之友社	各9.0×2.3	
180	小林かいち	絵はがき『彼女の青春』	大正時代末～昭和時代初期	-	さくら井屋	各14.0×9.0	
181	小林かいち	絵はがき『旅愁』	大正時代末～昭和時代初期	-	さくら井屋	各14.0×9.0	
182	小林かいち	絵はがき『灰色のカーテン』	大正時代末～昭和時代初期	-	さくら井屋	-	
183	中原淳一	少女更正服絵葉書	昭和時代初期	-	日本創作社	各14.8×10.0	
184	中原淳一	国民歌絵葉書	昭和時代初期	-	-	各14.8×10.0	
185	落谷虹児	絵はがき『震災画報』	大正12年	-	上方屋平和堂	各14.0×9.0	
186	竹久夢二	「家族双六」『新少女』第2巻第1号 新年号付録	大正5年	-	婦人之友社	67.5×86.5	
187	竹久夢二	「少女と動物双六」『小学少女』第7巻第1号 新年付録	大正14年	-	研究社	54.54×79.0	
188	竹久夢二ほか	「少女十二月双六」『少女俱樂部』第6巻第1号 新年号付録	昭和3年	-	講談社	74.3×56.2	
189	高島華宵	「七轉八起開運出世双六」『講談俱樂部』新年号付録	大正13年	-	講談社	55.3×79.0	
190	落谷虹児	「姉妹仲よし双六」『少女画報』第11巻第1号 新年号付録	大正11年	-	東京社	71.5×52.0	
191	細木原 青起	「大人形双六」『幼女の友』第3巻第1号 新年号付録	大正13年	-	幼女の友社	40.0×55.0	
192	池田輝方	「新案少女双六」『少女画報』第5巻第1号 新年付録	大正5年	-	東京社	78.5×50.8	
193	中原淳一(装幀)	『乙女の港』川端康成(著)	昭和17年(初版 昭和13年)	-	実業之日本社	19.4×13.8	
194	落谷虹児(表紙・挿絵)	名作物語「小公女」『少女俱樂部』11月号付録	昭和11年11月1日	-	大日本雄弁会講談社	18.5×13.0	
195	落谷虹児(表紙)	『令女界』		-	寶文館	22.3×15.0	
195-1		第13巻第8号	昭和9年8月1日				
195-2		第13巻第9号	昭和9年9月1日				
195-3		第13巻第10号	昭和9年10月1日				
195-4		第13巻第12号	昭和9年12月1日				
195-5		第14巻第2号	昭和10年2月1日				
195-6		第14巻第3号	昭和10年3月1日				
195-7		第15巻第6号	昭和11年6月1日				
196	中原淳一(表紙)	『少女の友』		-	実業之日本社	22.0×15.0	
196-1		第32巻第1号	昭和14年1月				
196-2		第32巻第2号	昭和14年2月				
196-3		第32巻第3号	昭和14年3月				
196-4		第32巻第4号	昭和14年4月				
196-5		第32巻第6号	昭和14年5月				
196-6		第32巻第7号	昭和14年6月				
196-7		第32巻第8号	昭和14年7月				
196-8		第32巻第9号	昭和14年8月				
196-9		第32巻第10号	昭和14年9月				
196-10		第32巻第12号	昭和14年10月				
196-11		第32巻第13号	昭和14年11月				
196-12		第32巻第14号	昭和14年12月				
197	高島華宵	南国の唄	制作年不詳	紙・水彩	-	23.0×17.0	
198	高島華宵	花をいたいて(鈴蘭)	制作年不詳	紙・水彩	-	20.5×17.2	
199	高島華宵	京舞妓(柳)	制作年不詳	紙・水彩	-	22.5×18.5	

200	高島華宵	娘(芙蓉)	制作年不詳	紙・水彩	-	20.5×18.2	
201	高島華宵	「娘二十まで」挿絵原画『婦女界』掲載	大正15年	紙・インク	-	①～⑥各12.0×12.0 ⑦⑧各11.0×11.0 ⑨ 11.0×22.0	
202	高島華宵	「妻は何処に」挿絵原画『婦女界』掲載	大正15年	紙・インク	-	①10.7×10.9 ②11.3×10.9 ③11.4×22.3	
203	藤谷虹児	「お留守居」表紙原画『令女界』第1巻8号11月号掲載	大正11年	紙・インク、水彩	-	21.5×14.9	
204	松本かつち	ばらの少女	昭和20～30年代頃	紙・水彩	-	23.0×16.0	
205	松本かつち	みずうみのほとり	昭和20～30年代頃	紙・水彩	-	28.0×24.5	
206-1	松本かつち	「アリソナの緋薔薇」挿絵原画 『少女の友』昭和25年12月号掲載	昭和25年	紙・インク	-	27.0×37.0	
206-2	松本かつち	「アリソナの緋薔薇」挿絵原画 『少女の友』掲載	昭和25～26年	紙・インク	-	27.0×37.1	
206-3	松本かつち	「アリソナの緋薔薇」挿絵原画 『少女の友』昭和27年7月号掲載	昭和27年	紙・インク	-	27.0×37.2	
207	松本かつち	トランプ	制作年不詳	紙・水彩	-	17.5×12.4	
208	松本かつち	ジャンヌダルク	制作年不詳	紙・インク・水彩	-	19.0×16.0	
209	中原淳一	「ジュディ(“あしながおじさん”より)」挿絵原画 『ジュニアそれいゆ』1951年7月号掲載	昭和29年	紙・インク・水彩	-	27.5×16.7	
210	中原淳一	「最後の一葉」挿絵原画 『ジュニアそれいゆ』1956年No.11掲載	昭和31年	紙・インク・水彩	-	21.3×24.2	
211	中原淳一	「イノックアーデン」挿絵原画 『ジュニアそれいゆ』1959年No.25掲載	昭和34年	紙・インク	-	14.0×13.0	
212	中原淳一	挿絵原画	昭和24年	紙・インク	-	16.8×24.8	
213	中原淳一	挿絵原画	昭和時代	紙・インク	-	26.7×39.0	
214	中原淳一	挿絵原画	昭和時代	紙・インク、色鉛筆	-	126.7×17.5	
215	中原淳一	挿絵原画	昭和時代	紙・インク	-	26.7×17.5	
216	中原淳一	「緑はるかに」挿絵原画	昭和29年頃	紙・インク	-	35.8×25.3	
217	中原淳一	スケッチブック	昭和30～50年頃	紙・鉛筆	-	41.5×29.0	